

赤磐のくらしに寄り添う情報ツール

広報

あかいいわ 9

2016 September
No.138

人“いきいき” まち“きらり”

皇太子さまが、岡山県農林水産総合センターで、
白桃などの品種・栽培技術の開発状況をご視察。

日時 9月17日(土) 正午～午後3時30分

場所 山陽ふれあい公園 (正崎1368)

<メインステージプログラム>

- ・正午…開会
交通安全標語優秀作品の表彰
秋の交通安全県民運動の出発式
(リオデジャネイロ五輪／柔道女子日本代表・梅木選手による出発宣言)
- ・午後1時～ 岡山県警察音楽隊による演奏
- ・午後2時～ 井上あずみハートフルコンサート
- ・午後3時30分…閉会



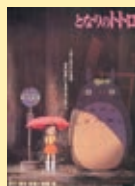
井上あずみ
ハートフルコンサート

無料

日時／9月17日(土) 午後2時～
場所／山陽ふれあい公園 総合体育館

みんなが大好きなジブリ作品
「となりのトトロ」の主題歌や
イメージソングを歌っています。
ぜひこの機会に皆さんも
一緒に歌ってみませんか。

©1988二馬力・G



あかいわキラリ★ 安全フェスティバル

～守りたい、大切な命。～

防災・防犯・消費生活・交通安全などを体験しながら学び、くらしの安全や安心について今一度大切な家族・友達と考えてみませんか。

先着300人に
くらしの安全に
役立つグッズ
をプレゼント♪

メインアリーナ

午後0時45分～3時30分

- ▶ぬりえコーナー
あかいわモモちゃんのぬり絵に挑戦
- ▶自転車こいでガチャポンゲット
～発電させてガチャポン機械を動かそう～
- ▶スポーツ体験コーナー
サッカーチャレンジゴール、スロービー、
フロアカーリング、空き缶積みなど
- ▶自転車シミュレーション体験
- ▶NTTコーナー
- ▶気象台コーナー



※午後2時～2時30分はコンサート開催のため、
メインアリーナの各コーナーは中断します。

フィットネスアリーナ

正午～午後3時30分

- ▶巨大段ボール迷路
- ▶オリジナル反射材の作成
- ▶防犯ブザーデコレーション
- ▶各種パネル展示
防災・防犯・消費生活・交通安全
- ▶ペットボトルのミニバスケットづくり!!
(赤磐市消費生活問題研究協議会)



屋外駐車場テント

正午～午後3時30分

- ▶おかやまふれ愛号 体験
- ▶白バイ・パトカー展示
- ▶消防車両の展示
- ▶防犯指導車の展示
- ▶自衛隊車両の展示
- ▶日本赤十字社車両の展示
- ▶ミニ制服・消防服体験コーナー



<注意事項> 天候などの状況により、イベント内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

●主催／赤磐市 ●共催／赤磐市交通安全対策協議会 ●問い合わせ先／本庁くらし安全課 ☎955-2650

ゆるキャラグランプリ

2016

あかいわももちゃんが
ゆるキャラグランプリに
エントリーしています!

みんなの1票
待ってるね!

赤磐市マスコットキャラクターのあかいわももちゃんが、今年も「ゆるキャラ®グランプリ」にエントリーしています。

「ゆるキャラ®グランプリ」とは、各地で頑張っているゆるキャラたちがインターネット上の投票数により順位を競う1年に1回のお祭りで、上位は全国的に注目の的となる表彰式に出場できます。

投票は、1日1票。どなたでも参加できますので、皆さんも公式ホームページから投票して、あかいわももちゃんを応援しましょう。

■問い合わせ先

本庁秘書企画課 ☎955-2692



▶投票期間／10月24日① 午後6時まで

▶投票方法／「ゆるキャラグランプリオフィシャルウェブサイト」から投票できます。

①初回のみID登録が必要です (<http://www.yurugp.jp/vote/method.php>)。

②登録後に発行されるIDで公式ホームページにログインします。

③ログインしたら、「あかいわももちゃん」を検索し、「投票する」ボタンをクリックすると投票完了です。

※ID登録にはメールアドレスが必要ですが、携帯電話とパソコンなど複数の端末から複数のアドレスを登録することも可能です。

皆さんの1回1回の投票が、あかいわももちゃんを上位に押し上げますので、ぜひ毎日投票して上位を目指しましょう。

※詳しくは、公式ホームページ (<http://www.yurugp.jp/>) でご確認ください。

災害への備え

「備えあれば憂いなし!」

「わが家の防災対策は、大丈夫ですか」

9月1日は「防災の日」です。大正12年（1923年）9月1日に発生した関東大震災にちなんだもので、また、例年8月31日から9月1日付近は、台風の襲来が多いとされる「二百十日」にあたり、「災害への備えを怠らないように」との戒めも込められています。



わが国では、毎年のように地震、台風、大雨などの自然災害が発生し、各地で多くの被害が出ています。なかでも、平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、地震と津波などにより1万9千人近い死者・行方不明者が発生しました。

さらに、平成26年8月には広島県で大規模な土砂災害が発生し、平成26年9月には長野県御嶽山で発生した火山災害でも多くの人的被害が生じました。また、近年では首都直下型地震や南海トラフ巨大地震といった大規模地震の発生も危布まれています。今年4月には熊本地

方を中心に震度7の大規模な地震が発生し、建物火災、建物倒壊および土砂災害など、広範囲かつ甚大な人的・物的被害が発生しました。

これらの災害は、災害に対する事前対策の重要性、そして何より一人ひとりの防災意識の大切さを教えてくれました。

災害が発生したとき、身の安全を確保し、被害を最小限に抑えるためには、災害に対する正しい知識を身に付け、いざというときに落ち着いた行動をとることが重要です。

いざという時のために、 家庭での取り組みを確認チェックしてみましょう!

①家族で防災会儀

まず自分の身の安全確保を第一に考え、また家族が慌てず落ち着いて行動できるよう日ごろから家族で話し合い、情報を共有しておきましょう。

②家族との連絡方法の確認

家族が離ればなれで被災したときのことを考えて、災害伝言ダイヤル（171）などお互いの安否の確認手段を考えておきましょう。

③備蓄品・非常持出品を備える

数日間生活できるだけの水や食料品などの備蓄品、避難する時の非常持出品を常備しておきましょう。

④家具の転倒防止、避難路の確保

家具の転倒・落下防止など、自分たちの身を守る備え、避難路を確保しておきましょう。

⑤応急処置を学ぶ

初期消火に有効な消火器の正しい使い方、軽いけがの処置、AEDを使用した心肺蘇生法など応急救護の方法を身に付けましょう。

⑥防災活動への参加

防災訓練などの地域の防災活動に積極的に参加し、日ごろから災害時における正しい知識と心構えを身に付け、地域とのつながりや協力体制を築いておきましょう。

「備えあれば憂いなし」という格言があります。災害はいつどこで起きるか分かりません。災害の発生を止めることはできませんが、最悪の事態を想定した日ごろの備えによって被害の軽減を図ることはできます。

そのためには、一人ひとりが災害について関心を持ち、普段から

災害に備え、自分の身の安全確保や非常持出品や避難路の確保などについて、家庭でできる取り組みを進めていくことが大切です。

■問い合わせ先

・本庁くらし安全課

☎(0555)260500

避難行動要支援者名簿を作成します

東日本大震災の教訓を今後に生かし、災害対策の強化を図るため、平成25年6月に災害対策基本法が改正され、市町村は新たに避難行動要支援者名簿を作成することが義務付けられました。

市は、この法律に基づいて名簿を作成し、本人の同意が得られた場合は災害時の円滑で安全な避難支援のため、平常時から消防や警察などの関係機関に名簿情報を提供します。

名簿登録の対象となる人には、9月中に情報提供同意書を郵送しますので、必要事項を記入のうえ、ご返送ください。皆様のご理解とご協力をお願いします。

●「避難行動要支援者名簿」作成の流れ



市から対象者（※1）に、情報提供同意書を送付します



避難支援等関係者（※2）への情報提供に同意・不同意の意向と、必要事項を記入し、市へ返送してください。

◆名簿に記載する項目は、氏名、性別、生年月日、電話番号、住所、対象となる要件です。

同意の場合 ↓

平常時から避難支援等関係者へ情報を提供します。（※3）

不同意の場合 ↓

平常時には避難支援等関係者へ名簿情報を提供しません。

※災害発生時は、法律に基づき提供する場合があります。

※1 避難行動要支援者登録制度を開始するにあたり、次の人には9月中に申請（同意）書を送付します。

- ①要介護認定3～5を受けている人
- ②身体障害者手帳1・2級（総合等級）の第1種を所持する人（心臓、じん臓機能障害のみで該当する者は除く）
- ③療育手帳Aを所持する人
- ④精神障害者保健福祉手帳1級を所持する人
- ⑤障害福祉サービスの介護給付などを受けている難病患者
- ⑥75歳以上の高齢者のみの世帯の人

（※）①～⑥のほか、日中独居状態になるなど災害時支援が必要と認められる人（自ら名簿の登録を希望する人など）は、本庁くらし安全課へお問い合わせください。

※2 災害発生時に避難行動要支援者の避難支援などに携わる人で、赤磐警察署、市内の消防（団）、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、自主防災組織、地区・町内会などです。

※3 避難支援等関係者と名簿の提供、利用および管理に関する覚書をかわします。

■問い合わせ先／本庁くらし安全課 ☎955-2650

「赤磐市総合防災訓練」を11月に実施します

市では、防災に関する知識を深め、地域における防災力を高めることを目的に、南海トラフ巨大地震の発生を想定した総合防災訓練を実施します。

この訓練は、赤坂地域を中心に実施します。詳しくは、広報あかいわ10月号や市ホームページなどでお知らせしますので、ご協力をお願いします。



■日時／11月20日(日) 午前9時～正午 ■場所／赤坂ファミリー公園

■問い合わせ先／本庁くらし安全課 ☎955-2650

赤磐市公共施設等 総合管理計画を 策定しました

皆さんは「公共施設」というどのようなものを思い浮かべますか？

「公共施設」には市役所や公民館、図書館、スポーツ施設、保育園や小・中学校、消防署などさまざまな建物のほかに、道路、橋、上下水道、公園やため池のインフラなど幅広い意味では「公共施設」と言えます。

あなたの家のまわりには、どんな公共施設やインフラがありますか？
その公共施設や、私たちの生活を取り巻く環境が大きく変わり始めています。

公共施設が抱える さまざまな課題

多くの公共施設等が昭和40年代以降の人口増加や高度成長に比例して建設・整備されてきました。いわゆる「右肩上がり（成長）」の時代です。ですが、「右肩下がり（成熟）」の時代を迎え、少子高齢化の進展や人口減少による厳しい財政状況が予想される今、老朽化した公共施設等の大量更新（大規模改修や建て替え）やその必要性について、赤磐市だけで

なく、今、全国の自治体で大きな課題となっています。
では、具体的にどのようなことになるのか考えてみましょう。

どのように 変わっていくの？

①人が減ります。

今後、赤磐市の人口は少子高齢化により減少傾向にあります。平成52年には、平成22年と比較して、

30年間で約21・7%減少すると予測されます。

②子どもと働く人が減ります。

少子高齢化の進展により、平成52年には約36・7%が65歳以上になります。逆に子どもと働く世代は減少することが予想されます。

③働く人が減ると、まちへ入るお金（税金）が減ります。

合併10年を経過し、段階的に国からの地方交付税が減らされますので、平成26年度から10年で約68億円も減少すると予測されます。対して使うお金（支出）は、社会保障費の増加などにより年々増加しています。



赤磐市の 公共施設等の状況

平成27年度に、赤磐市の所有する公共施設やインフラなどの保有状況を詳細に調査し、とりまとめました。

平成26年度現在の赤磐市公共施設等の保有状況は次のとおりです。

【公共施設等の保有数】

283施設、465棟

延床面積 約24・5万㎡

【インフラの保有状況】

・道路 約93万m

・橋梁 569橋

・公園 32箇所

・上下水道 管路 約58・9万m

・下水道 管路 約31・7万m

・広域農道 3299・3m

・農道 約17・3万m

・林道 約5万m

・ため池 699箇所

【公共施設の経過年数】

建物の約4割が昭和57年以前の旧耐震基準で、建築後30年以上を経過し、老朽化が進んでいます。

公共施設等の 将来更新費用

現在、保有する公共施設等を今のままの規模・数量で維持し続けようとした場合、市では今後50年間で3692・8億円の費用が必要になると試算されました。もちろん、これに維持管理にかかる費用が50年間で乗せられることになり、その額は莫大なものになると予測されます。

右肩下がりの税収と人口。右肩上がりの支出と公共施設数。

このような厳しい財政状況の中、全ての公共施設にお金（税金）をかけて保有・維持していくことは困難と言わざるを得ません。

昔ながらの「あれもこれも」という考え方から、「あれかこれか」という「選択と集中」の考え方に変化していく時代に来ています。

赤磐市公共施設等 総合管理計画の策定

市では、こうした状況のなか、「赤磐市公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設等の保有や維持管理の方法などについて長期的な視点で検討し、財政負担の削減・平準化を

図るとともに、公共施設等の最適な管理を実現するため、市全体の基本的な方針を定めました。

〇計画基本方針

計画の基本的な方針は、次のとおりです。

- ・次世代に継承可能な施設保有（保有量の縮減）

- ・将来にわたり必要な施設の計画的な維持更新（長寿命化の推進）

【公共建築物の基本方針】

- ①新設が必要な場合は、中長期的な総量規制の範囲内で、費用対効果を考慮して行います。

- ・将来にわたり必要な施設の有効活用や適正な維持修繕により長寿命化を図ります。

- ②更新（建替え）を行う場合は複合施設を原則とします。

- ・施設を更新するときは、遊休施設の活用等を図るとともに、複合化により機能を維持することを前提として総量の削減に努めます。

- ③施設総量（総延床面積）を削減します。

- ・将来コスト削減のための数値目標を定めます。

- ・建物性能、維持管理コスト、利用状況などを検証して行動計画を策定します。

【インフラの基本方針】

ライフサイクルコストの縮減に努めます。

- ・インフラは、災害時の道路ネットワークの確保、平常時の安心安全な市民生活や地域の経済活動を支える基盤であるため、既存ストックを最適に維持管理し、ライフサイクルコストの縮減を図る必要があります。そのため、各インフラの特性に見合った管理水準を設け、計画的・効率的な改修・更新を推進するために、施設別に長寿命化計画を策定します。

〇削減目標

公共建築物保有量を今後50年間（平成76年度まで）で50%削減を目標としています。

〇計画推進に必要な二つの柱

- ①公共施設の質・量の最適化

- ②公民連携（PPP）による必要施設整備や既存施設等の有効活用の推進

この二つを「両輪」としてまわしていくことにより、機能集約・複合化で公共施設等を減らしながら民間などと連携し、既存施設の有効活用や必要施設を一緒に整備していくなど、削減目標の緩和だけでなく、地域の賑わい創出や活性化も期待できます。

まとめ

公共施設等を取り巻くさまざまな現状や課題を分析し、将来にわたり行政サービスを持続的に提供していくには、公共施設等のあり方を考え、更新や改修、維持管理・運営の方法を見直し、公共施設等を良好な状態で保持し、将来世代にしっかりと引き継いでいくことが重要です。

〇計画の推進について

計画の推進は、市民の皆さんと情報や課題を共有しながら、公共施設等の最適な管理に向けた取り組みを進めていきます。

今回、紹介した赤磐市公共施設等総合管理計画は、市ホームページおよび主要公共施設でご覧いただけます。

また、個々の施設のあり方（各論）は今年度以降、市民の皆さんと合意形成を図りながら、順次定めていきます。

■問い合わせ先

・本庁管財課

☎(0955)15369

■電話番号一覧

※情報ボックス・コラム内でお知らせする市役所関係の電話番号は下記のとおりです。

●本庁代表……………☎ 955-1111
 ▷くらし安全課……………☎ 955-2650
 ▷協働推進課……………☎ 955-1114
 ▷社会福祉課……………☎ 955-1115
 ▷子育て支援課……………☎ 955-2635
 ▷健康増進課……………☎ 955-1117
 ▷介護保険課地域包括支援センター……………☎ 955-1470
 ▷商工観光課……………☎ 955-6175

●赤坂支所代表……………☎ 957-2222
 ●熊山支所代表……………☎ 995-1211
 ●吉井支所代表……………☎ 954-1111
 ●教育委員会
 ▷学校教育課……………☎ 955-0972
 ▷社会教育課……………☎ 955-0783
 ▷社会教育課文化財班……………☎ 955-0710
 ▷スポーツ振興課……………☎ 955-0738

●消防本部……………☎ 955-2244
 ▷警防課救急係……………☎ 955-2254
 ●桜が丘いきいき交流センター……………☎ 995-9321
 ●エコプラザあかいわ……………☎ 955-1560

●募集

あたまの健康チェックをしてみませんか

認知症を予防するためには、その前段階とされる「軽度認知機能障害」の時期に、認知機能の低下を抑制することが現時点では最も効果的であると考えられており、「最近、もの忘れが心配」など、気になる症状のある人へ、軽度認知機能障害スクリーニングテストを実施することにしました。

完全予約制・個室で、15分程度の質問に答えていただき、結果を点数化し「正常」「ボーダーライン」「軽度認知障害の疑い」の3段階で評価します。

■開催日・場所／9月8日(木)

…熊山支所、12日(月)…赤坂支所、23日(金)…山陽保健センター、29日(木)…吉井支所

■時間／午前10時～午後4時

■対象／40歳以上（ただし、医療機関で認知症の診断を受けている人は除く）

■定員／1日10人程度（先着順）

■参加費／無料

■申込期限／希望日の3日前まで
 ■問い合わせ・申し込み先／本庁健康増進課

●募集

救命講習へ参加しませんか？
 鼓動を呼び戻せるのはあなたです！

応急手当ては5年に1度、より良い方法に変わっています。この機会にぜひ新しい救命処置を覚えてください。AEDの使い方や胸骨圧迫の方法などを誰にでも分かりやすく説明します。目の前に倒れている人を救うために自分ができることを学びましょう。

※受講希望者が少数の場合、やむを得ず中止することもあります。ご了承ください。

■日時／9月25日(日)

午前9時～正午

■場所／赤磐市消防署 北出張所

■受講人数／10人程度

■参加費／無料

■申込期限／9月16日(金)

■問い合わせ・申し込み先／消防本部警防課救急係

●募集

手話奉仕員のスキルアップ
 学習会に参加しませんか？

手話奉仕員養成講座を修了した人や手話ボランティアを対象に学習会を開催します。地域の手話活動の情報交換や、手話の再学習ができる学習会となっています。奮っての受講をお待ちしています。

■日時／10月31日(月)

午前10時～

■場所／本庁2階第1会議室

■参加費／無料

■申込期限／9月30日(金)

■問い合わせ・申し込み先／本庁社会福祉課

FAX(955)1118

●募集

ストップ・ザ・特殊詐欺
 川柳募集

オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺被害防止「川柳」を募集しています。

優秀・ユーモア作品には、赤磐警察署管内防犯連合会長賞、赤磐警察署長賞など各賞を決定し、10月13日(木)開催

の「安全・安心まちづくり旬間 自主防犯団体の集い」で表彰を行います。

なお、応募者全員に参加賞があります。奮ってご応募ください。

■内容／特殊詐欺被害の防止、撃退方法、手口などに関する川柳

■応募資格／赤磐市・岡山市東区瀬戸町に在住・在勤・在学の人

■応募方法／市ホームページからダウンロードするか、赤磐警察署生活安全課および赤磐市役所本庁くらし安全課に備え付けの応募用紙でご応募ください。

■応募期限／9月26日(月)

■問い合わせ・応募先

・赤磐警察署生活安全課

☎086(952)0110(代表)

〈作品例〉

還付金ATMでは戻りません
 特殊詐欺電話の向こうで笑ってる
 被害額昨年だけでも十六億円

●募集

第9回リユース品提供抽選会の申し込みを受け付けます

エコプラザあかいわ内に
あるリサイクルプラザでは、
まだ再使用できるリユース
品の受け入れや無料提供の
ほか入札や抽選による有料
提供を行っています。

今回は、抽選会と無料提供
を行います。皆様のご来場
をお待ちしています。

■参加資格／市内在住、ま
たは在勤の20歳以上の人
■入札品／市ホームページ
でも確認できます。

■申込期間／9月8日(木)～26
日(月の開館時間(左記参照))
■抽選日時／9月29日(木)
午後1時30分

※当選者には、当選通知書を送ります。

■開館日時／毎週月・木・金
曜日、第2・第4土曜日
午前10時～正午、
午後1時～午後4時

※土曜日の入口は西側の門で
す(ごみの持ち込みはでき
ません)。ご注意ください。

■問い合わせ先／エコプラ
ザあかいわ

●募集

あかいわ祭り
出店団体募集

「あかいわ祭り」では、会
場内を盛り上げてくれる出
店団体(各種団体、自治会な
ど)を募集しています。自慢
の一品とともに出店者の元
気をPRしませんか。

■日時／11月3日(木・祝)
午前10時～午後3時

■場所／赤坂ファミリー公
園多目的広場

■募集団体数／20団体程度
■出店料／1テント5千円

■申込方法／申込書に必要
事項を記入の上、お申し
込みください。

※出店要項と申込書は市
ホームページからダウン
ロードできます。

■申込期限／9月16日(金)
■問い合わせ・申し込み先／あ
かいわ祭り実行委員会事務局
(本庁商工観光課内)

●募集

赤磐市高齢者等生活支援事業
協力事業者募集!!

市では、高齢者等の皆さ
んが安心して地域に住み続
けることができるよう、左
記のような生活支援サービ
スを提供している事業者の
情報を募集しています。

提供していただいた情報
は市ホームページへ掲載し、
生活支援を必要としている
人の円滑なサービス利用に
役立てます。

＜生活支援とは＞
・お弁当などの配食サービス
・家事援助(買い物代行、ゴ
ミ出し、草抜き、ハウスク
リーニングなど)

・移動支援
・移動販売
・購入物配達
・訪問理美容

・その他生活支援にあたる
と思われる業務(電球の交換、
簡単な修繕、日曜大工など)

■申込期限／随時
■問い合わせ・申し込み先／本庁介
護保険課地域包括支援センター

平成28年

秋の交通安全県民運動

■実施期間／9月21日(木)～30日(金)の10日間

■交通事故死ゼロを目指す日／9月30日(金)

■スローガン

「あの道 この道 慣れた道 安全確認 もう一度」

■運動の重点目標

①最重要目標

・子どもと高齢者の交通事故防止

②重点目標

・夕暮れ時と夜間の歩行中・自
転車乗用中の交通事故防止

(特に、反射材用品などの着
用の推進および自転車前照
灯の点灯の徹底)

・後部座席を含めた全ての座
席のシートベルトとチャイルド
シートの正しい着用の徹底

・飲酒運転の根絶

・合図の徹底(進路変更3秒前・交差点など右左折
時30メートル手前の合図遵守)

・信号の厳守(「赤色・黄色信号は止まれ」の遵守)

・スピードダウンの励行

・横断歩行者の保護

※あかいわキラリ★安全フェスティバル(2ページに掲載)での出発
式を皮切りに期間中市内各地域で啓発活動を行います。



●問い合わせ先／本庁くらし安全課

●お知らせ

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間実施

9月5日(月)から全国一斉に、「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施し、電話相談を受け付けます。

■日時／9月5日(月)～11日(日)

午前8時30分～午後7時

※ただし、土・日曜日は、午前10時～午後5時

■相談電話

・全国共通 人権相談ダイヤル

☎0570(003)110

※相談は無料です。

■問い合わせ先

・岡山地方事務局 人権擁護課

☎086(224)5761

●お知らせ

高齢者対象
無料法律相談会開設

9月15日から21日までの老人週間に合わせて、高齢者を対象に無料法律相談会を行います。

遺言・相談・養子縁組などでお悩みの人は、お気軽にご相談ください。

■日時／9月21日(水)

午後1時～4時

■場所／山陽産業会館2階
ふるさと交流室

■相談員／奥田 哲也(岡山弁護士会所属 弁護士)

※要予約(先着順)。相談時間、1人30分まで。

■問い合わせ・申し込み先／本庁
協働推進課

●お知らせ

あなたも里親になりませんか

「里親制度の説明会を開催します！」

さまざまな事情により、家庭で生活を送ることができなく心配な日々を過ごす子どもがいます。県では、そういった子どもを家庭の一員として迎え、愛情を持って心身ともに健全に育ててくださる人を探しています。

また、里親制度を理解していただくため「里親制度の説明会」を開催します。少しでも里親に興味がある人、ぜひお話を聞いてみませんか？

■日時／9月22日(木・祝)
午後1時30分～3時

■場所／中央公民館第1会議室

■申込方法／電話にてお申し込みください。

■問い合わせ・申し込み先

・本庁子育て支援課

☎(955)2635

・中央児童相談所

☎086(235)4152

●お知らせ

DV防止啓発講座・DV被害者
サポーター養成講座(全回開催)

DV(ドメスティック・バイオレンス)は、身近な家族やパートナーからの暴力を受けることです。殴る蹴るなどの身体的暴力だけでなく、暴言などを繰り返す精神的暴力、経済的暴力など、犯罪となる可能性もある重大な人権侵害です。DVの防止や被害者支援についての理解を深める講座です。

■日時・内容／いずれも午後1時～(2～3時間程度)

①9月10日(土)：DV被害女性と子どもへの支援、DV被害者への行政支援(県警・女性相談所)

②10月22日(土)：カウンセリング技法入門

③11月12日(土)：DV被害者の支援について(弁護士、DV被害者サポーター制度について)

害者サポーター制度について

■場所／桜が丘いきいき交流センター視聴覚室

■講師／貝原代子さん(NPO法人さんかくナビ理事長)ほか

■定員／40人程度(先着順)

■参加費／無料

■申し込み／必要

■問い合わせ・申し込み先／本庁協働推進課(岡山県都市男女共同参画推進会議事務局)

※赤磐市でのDV相談窓口は、本庁協働推進課です。

●お知らせ

フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」の局番変更

一般財団法人日本いのちの電話連盟が、毎月10日に実施しているフリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」の局番を7月11日から変更しましたので、お知らせします。

・☎0120(783)556
(全国共通)

チャレンジ! 私たちが参加してつくるあかいわ

協働のまちづくり実践報告会 ～協働の芽を育もう～

今年度からスタートした「市民活動実践モデル事業」の中間報告と、来年度実施事業の説明会を開催します。本事業に取り組みたいと考えている市民活動団体などの皆さんはぜひご参加ください。

■日時／10月1日(土) 午後2時～4時

■場所／中央公民館3階展示講座室

■問い合わせ・申し込み先／本庁協働推進課

「市民活動実践モデル事業」とは？

「地域の活性化」と「協働のまちづくり」を推進することを目的として、市民活動団体などから地域課題の解決につながる事業提案を募集し、市と目的を共有し役割と責任を確認しあい、モデル事業として協働事業を実施するものです。今年度は5事業を実践しています。

9

EVENT GUIDE ON SEPTEMBER

月のイベント案内

中央図書館(☎955-0076)

- 絵本はともだち 毎週水曜日 午前10時30分～11時
- おはなしかい 毎週土曜日 午前10時30分～11時、第1・2日曜日 午後2時～2時30分
- きらり☆あたー子ども版映画上映会『ドナルドダック』17日(土) 午後2時～
- 民話の寺小屋(民話の語り) 18日(日) 午後2時～2時30分

赤坂図書館(☎957-2212)

- ブックンのおはなしかい 3日(土) 午前11時～11時30分
- ちいさなおはなしかい 14日(水)・28日(水) 午前11時～11時20分

熊山図書館(☎995-1273)

- なかよしタイム 13日(水) 午前10時～正午
- おはなしのおへや 17日(土) 午前11時～11時30分

吉井図書館(☎954-9200)

- おはなし会 10日(土) 午前10時30分～11時
- おはなしだいすき☆えほんといっしょ 16日(金) 午前10時～正午

竜天天文台公園(☎958-2321)

- 名月鑑賞会 17日(土) 午後6時～9時
- 無料観望会 17日(土) 午後7時～10時

●お知らせ
桜が丘いきいき交流センター歴史講座

地域の歴史を学んでみませんか。「文化財ってなあに？」パート3ー誰が文化財を守るのか？ー

日時／9月15日(木)

午前10時～11時30分

場所／桜が丘いきいき交流センター講座室(3)

定員／20人

参加費／無料

申込期限／9月12日(月)

問い合わせ・申し込み先／桜が丘いきいき交流センター

●お知らせ

スポレクフェステ赤磐2016

毎年恒例、スポーツとレクリエーションの祭典「スポレクフェステ」を今年も開催します。友達・家族で

楽しめるさまざまなイベントを用意しています。うれしい景品が当たるお楽しみ抽選会もありますので、ぜひ、お越しください。

※詳しくは広報あかいわ10月号でお知らせする予定です。

日時／10月10日(体育の日)

午前9時～午後3時

場所／山陽ふれあい公園ほか

問い合わせ先／教育委員会スポーツ振興課

●お知らせ

赤磐市歴史まなび講座「国史跡熊山遺跡とその周辺」第3回

今から1200年以上昔、熊山山頂近くに方形三段の石積遺構「熊山遺跡」が造られました。この遺跡が史跡に指定されて60周年を記念し、熊山遺跡の歴史について学ぶ講座を開催します。最終回の第3回目は総括として仏塔全般について学習してみよう。

日時／9月24日(土)

午後1時30分～3時5分

場所／中央公民館2階大集会室

題目／仏塔の考古学ー赤磐市周辺の仏塔遺跡を考えるー

講師／狭川真一さん(公益財団法人元興寺文化財研究所)

定員／200人(先着順)

申し込み／不要

参加費／無料

問い合わせ先／教育委員会社会教育課文化財班

●お知らせ

地域で学ぶ！チャレンジ・ワーク14

9月中旬から、市内中学校2年生446人が、実際の職場で仕事をし、汗を流します。生徒たちは、働くことの尊さや意義を学びます。一生懸命働く中学生に温かい励ましの言葉がけをお願いします。

高陽中学校：11月15日(火)～18日(金)

桜が丘中学校：9月14日(水)～16日(金)

赤坂中学校：11月15日(火)～17日(木)

磐梨中学校：11月10日(木)・11日(金)・14日(月)・15日(火)

吉井中学校：11月15日(火)～17日(木)

また、この事業を実施するにあたり、生徒たちを積極的に受け入れてくださる事業所の皆さんには大変お世話になります。生徒一人ひとりがたくましく成長できるようにご支援をよろしくお願いします。

問い合わせ先／教育委員会学校教育課

市役所関係の問い合わせ先などの電話番号は、8ページの電話番号一覧をご覧ください。

あかいわ ART RALLY 2016

●●● つくる・発見・コミュニケーション ●●●

市内12カ所の史跡・公園・文化観光施設・学校などに設置されたアート作品を巡りながら、文化を感じ自然を楽しみ、地域の魅力を再発見するアートプロジェクトを開催します。

来場した皆さんも、アーティストと一緒にものづくりに参加できるイベントをたくさん用意しました。ものづくりワークショップ、茶会、発掘体験、3Dプリンターなどの最新加工機のデモンストレーションなど、作ることを楽しむ赤磐再発見の旅をお楽しみください。

皆さんのご来場をお待ちしています。



■開催期間／ 9月17日(土)～25日(日)

※詳しくはパンフレットを作成しますのでご覧ください。

■会場／ ①備前国分寺(国指定) ②弥生公園 ③山陽西小学校 ④庄徳庵(中央公民館前茶室) ⑤旧赤磐消防署 ⑥中央公民館 ⑦こっちゃんのアトリエ(旧赤坂郵便局) ⑧大苅田読書公園 ⑨岡山農業公園ドイツの森 ⑩サッポロビール(株)岡山ワイナリー ⑪アトリエ風 ⑫熊山英国庭園

●問い合わせ先／あかいわアートラリー実行委員会(教育委員会社会教育課内) ☎955-0783



あかいわ動物ふれあいフェスティバル2016



●日時／ 10月2日(日) 午前10時～午後4時

●場所／ 山陽ふれあい公園

<イベント内容>

※イベント内容は、天候や都合により変更することがあります。写真はこれまでの様子です。

午前10時～10時30分……………ビンゴゲーム
 午前10時30分～11時……………動物〇×クイズ
 午前11時～11時25分……………愛犬とのふれあいゲーム
 午後0時30分～1時……………災害救助犬の模範演技
 午後0時45分～1時55分……………警察犬の模範演技
 午後2時～2時30分……………ビンゴゲーム
 午後2時30分～2時55分……………動物〇×クイズ
 午後3時～3時25分……………愛犬とのふれあいゲーム
 午後3時～3時45分……………盲導犬体験
 午後3時30分～4時……………犬のしつけ方教室



■主催／赤磐獣医師会〈(公社)岡山県獣医師会東備支部〉

■共催／赤磐市狂犬病予防連絡協議会、(公財)岡山県動物愛護財団

●問い合わせ先／本庁環境課 ☎955-5347

多様性の受容

ここ数年、日本でもダイバーシティ推進に取り組む企業が増えていきます。

ダイバーシティとは多様性のことで、国籍、性別、年齢の違いや障害の有無などに関わらず、多様な人材を受け入れ、組織としての成長と競争力の強化を目指すグローバル企業では必須の戦略です。さらに、日本では少子高齢化によって労働力が不足しつつあることから、どの企業でもダイバーシティ推進が必要になるとも言われています。実は、この「多様性を受け入れる」ということこそ、人権意識そのものであり、企業経営にも人権意識が不可欠であるということの表れなのです。

また、ダイバーシティの考え方は地域社会にもそのまま当てはまります。地域には、多様な国籍の人、老若男女、障害がある人、年齢もさまざまな人が住んでおり、考え方や価値観もさまざまです。これまであまり意識しなかったかもしれないが、身近な社会も実は多様に満ちあふれ

ているのです。

だからこそ、自分自身とは違う多様性を個性として

身近に認識し、受け入れ、同じ地域社会に生きる仲間として、お互いの個性を尊重し活用していくことが大切になってきます。

お互いが多様性を受容することで地域社会が豊かになり、地域の縁が強化されるとともに、安心して暮らせる社会を構築することができます。同時に、新たな個性に触発され、自分自身が成長することにつながる可能性もあります。

ダイバーシティの考え方は、一人ひとりの倫理性や生き方を支える人権意識であり、その高まりが、地域社会や経済を支えることにもなるのです。難しく考えることはありません。地域の行事やグループ活動に参加するなど、まず一歩踏み出して、豊かな個性を実感してみましょ。



「難聴」って軽く考えちゃダメ！

加齢による聴力の低下は、誰にでも起こりうる自然の現象です。

聞こえが悪くなってくると、生活のさまざまな場面でトラブルが発生することがあります。

例えば、

- ・聞き返しが増えて嫌がられる
- ・聞き誤りが多くなり、人間関係が悪くなる
- ・見当違いの応答が増えて、病気ではないかと疑われる
- ・「話を最後まで聞かない」と勘違いされる
- ・イラつきが増え、怒りっぽくなったとして周囲の人に避けられる など

このため、本人の心理面に、次のような影響が出る場合があります。

- ・周囲から疎んじられている、という「疎外感」
- ・会話の不足、不満足による「孤独感」
- ・自分は居ない方が良く、という「被害感」 など

その結果、外出を嫌がって家に閉じこもりがちになり、家族とも話したくない、といった傾向が現れたりします。こうしたことに対しては、周囲の配慮が必要です。

高齢者に話しかけるときには、次のようなことに配慮してみてもいいでしょう。

- ・静かな場所を選ぶ
- ・騒音を少なくする
- ・お互いの顔を見ながら話す
- ・口形や表情が見やすいように明るいところで話す

- ・具体的な話し方については、普通の大きさの声で、ゆっくり、はっきり話す
- ・話す内容は、簡潔で短い文にする
- ・話すときは、常にメモ用紙を携帯する
- ・といったことに注意してみてもいいでしょう。



年齢を重ねて、身体の機能の衰えとともに「聞こえ」も低下していくことへの不安は決して小さくないと思われます。「難聴」に対する正しい理解をもとに、「コミュニケーション」を楽しむましょ。

全国大会出場

※全国大会出場の紹介は、本人の申し出により掲載しています。(敬称略)

第35回全日本クラブ

卓球選手権大会(大阪府)

・三佐和芳郎(桜が丘西8)

第43回全日本中学校陸上競技選手権大会(長野県)

・桜が丘中学校3年
杉谷 美羽(桜が丘西8)

第41回全国教員柔道大会(東京都)

・前田 晃希(五日市)

第13回全国小学生学年別柔道選手権大会(三重県)

・岡山県監督
河本 和三(桜が丘東1)
・石相小学校5年
小坂 歩生(西窪田)

第32回全国小学生陸上競技交流大会(神奈川県)

・山陽東小学校6年
金光 沙月(桜が丘西1)



結果

第3回アイアールホーム杯スポーツ吹矢大会

開催日/6月11日

場所/赤坂健康管理センター
多目的ホール

参加人数/30人

結果

〈団体戦〉

・優勝…赤磐桜が丘支部

・準優勝…赤磐山陽北支部

・第3位…赤磐山陽支部

〈個人戦〉

・優勝…平井菜乃(桜が丘西2)

・準優勝…井上光子(岩田)

赤磐市民ゴルフ大会

開催日/7月14日

場所/赤坂レイクサイドカントリークラブ

参加人数/37人

結果

・優勝…名古合信雄(70・4)

・準優勝…遠藤 由和(71・6)

・第3位…森 充朗(72・2)

・第4位…石井 知志(72・4)

・第5位…渡辺 智(72・6)

募集

平成28年度秋季赤磐市バドミントン講習会

日時/9月18日(日)

受付…午前9時～

場所/山陽ふれあい公園

対象/市内在住・在勤者(学

生についてはこれにあらず)

講師/林 美津代

クラス

・学生の部(小・中学生) :

午前9時～正午

・一般の部…午後1時～4時

定員/各50人

参加費/学生:500円、一般

…千円(当日受付で支払)

申込期限/9月9日(金)

午後5時

主催/赤磐市バドミントン協会

問い合わせ・申し込み先/福田

☎・FAX(055)57997

ドッジボール教室

赤磐市ドッジ

ボール大会(11

月12日(土)開催)

において、ドッ

ジボールのルー

ルを学び、みん

なと一緒に練習

しませんか。スポ

ーツ推

進委員が指導します。

ドッジボール大会に出場し

ない人でも参加できます。

日時/10月1日(土)

受付…午前9時～

場所/山陽ふれあい公園

対象/市内小学生

申込方法/小学校で配布さ

れる申込用紙をスポーツ振

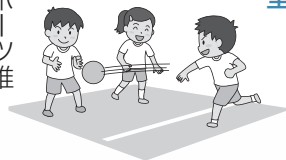
興課へ提出するか、電話ま

たはFAXで申し込み

申込期限/9月16日(金)

主催/赤磐市教育委員会

問い合わせ・申し込み先



・教育委員会スポーツ振興課
☎(055)07388

お知らせ

第3回サマーフェスティバル

模擬店やステージショー、

豪華商品の当たるビンゴ大会

があります。ぜひ皆さんお越

しください。

日時/9月3日(土)

午後4時～8時

場所/吉井グラウンド

※雨天の場合は、吉井B&G

海洋センター体育館

内容/ステージショー、模

擬店、ビンゴ大会など

主催/NPO法人吉井スポ

レククラブ

問い合わせ先

・吉井B&G海洋センター

☎(0554)26666

スポーツかわら版

フランス柔道クラブチームと

柔道教室で交流

7月18日に熊山武道館で、

岡山県の東京オリンピック事

前キャンプ誘致活動の地元交

流事業として、柔道教室が開

催されました。この教室には、

フランス柔道クラブチームの

選手や監督、コーチら総勢37

人と、地元小中学生や指導者

など約130人が参加。友愛

市長も歓迎の言葉で出迎えま

した。

約1時間半

と短い時間

ではありますが

が、参加した

地元小中学生

は、世界トッ

プレベルの指

導を受けるこ

とができ、有

意義な時間を

過ごせたよう



第19回中国・四国地区小学生男女ソフトボール交歓大会(山口県)に出場(8月20日(土)・21日(日))

◎山陽フ・ベッシュ

スポーツ少年団

・山陽東小学校6年(主将)

二若 温水(桜が丘西3)

・山陽北小学校6年(副主将)

片山 桃果(桜が丘西10)

・磐梨小学校6年

金光 桔佳(可真下)

・磐梨小学校5年

松田 佳詠(可真下)

小林 ゆら(佐古)

・山陽小学校4年

戸田 佑佳(下仁保)

・軽部小学校3年

政田 遥香(西軽部)

山陽ふれあい公園～9月から参加できる運動教室 参加者募集～

山陽ふれあい公園では、いろいろな教室を開いています。9月からでも参加できる教室のご紹介です。運動を始めたいと思っている人など気になる人は、お気軽にお問い合わせください。教室への参加を希望する人は、事前に申し込みが必要です（先着順）。

●子ども向け教室

教室名	曜日	時間	定員	内 容
◇ダンス教室				
ダンス教室(小4～小6)	火	17:45～18:45	10人	小学4年生から小学6年生まで。楽しくからだを動かします。

●大人(16歳以上)向け教室

教室名	曜日	時間	定員	内 容
◇ゆっくりとした動きで効果を実感する教室				
SLOWピラティス①	火	9:10～9:55	15人	呼吸を意識して姿勢を改善し、からだのゆがみを矯正。
SLOWピラティス②	火	10:05～10:50	15人	
はじめての簡化太極拳	火	15:10～16:10	10人	太極拳の動きに慣れた人におすすめのクラスです。
足つぼりフレッシュ	火	19:15～19:45	15人	体力に自信のない人でも大丈夫。身体と心をリフレッシュします。
ヨガ(エクササイズ)★	水	13:45～14:45	15人	エクササイズを重視、呼吸に合わせた動作でしっかり動きます。
ストレッチ	木	9:15～9:45	15人	無理なくからだを動かし、リラックス&柔軟性アップ。
健康体操教室	木	10:00～10:30	15人	運動が苦手な人でもゆっくりなテンポで無理なくからだを動かしていきましょう。
太極拳 入門★	木	14:15～15:15	10人	太極拳を始めてみたい人におすすめのクラスです。
ヨガ(リフレッシュ)	金	18:45～19:45	15人	ゆっくりした呼吸とヨガの簡単なポーズで疲れをすっきりさせます。
ヨガ(アロマ)	土	9:15～10:15	15人	運動・呼吸・瞑想・香りの効果でリラックス。
◇楽しくからだを動かして効果を実感する教室				
かんたんエアロ	水	9:10～9:50	15人	少しずつエアロビクスに慣れていくクラス。
オリジナルダンス	水	10:00～10:40	15人	楽しく、リズムカルな音楽に合わせてシェイプアップ。
◇プールで水の力を実感する教室				
クロール初級★	火	13:15～13:45	10人	クロールの基本(姿勢・キック・ストローク)の練習をします。
お試し3種目	水	10:15～10:45	10人	クロール以外の泳法をマスターしたい人に。種目ごとに申し込みできます。
クロール中級	水	10:50～11:30	10人	クロールをより長く、25m以上泳げる人に。
はじめてプール★	木	10:15～10:45	10人	今からプールを始める人に、水に慣れることから始めます。
スイム中級	木	19:00～19:40	10人	クロールを中心に4泳法を練習します。25m以上泳げる人に。
アクアウォーキング	水	13:15～13:45	15人	プールの中で楽しく、安全に歩きます。膝・腰に不安がある人でも安心。
アクアウォーキング	木	10:50～11:20	15人	
アクアビクス★	木	13:15～13:45	15人	泳ぎが苦手な人でもプールの中で音楽に合わせて楽しく動きます。
アクアビクス	金	10:50～11:20	15人	

※教室の日程、内容などは都合により変更することがあります。※★は新規または今回変更したクラスです。

吉井B&G海洋センター 運動教室 参加者募集

初めての人も気軽に参加できます。自然あふれる吉井B&G海洋センターで、一緒に楽しくからだを動かしてみませんか。お気軽にお問い合わせください。教室への参加を希望する人は、事前に申し込みが必要です（先着順）。

●子ども向け教室

教室名	曜日	時間	定員	内 容
みずなれ教室	土	10:00～10:50	10人	水に慣れることから始め、楽しく遊びながら顔付けなどができるようになります。
水泳教室1・2年生	金	18:30～19:20	20人	子どものレベルに合わせながら、正しい泳ぎが身につきます。
水泳教室3・4年生	水	18:30～19:20	20人	泳力に合わせ練習し、正しい泳法を身につけ25m以上泳げることを目標に行います。
水泳教室5・6年・中学生	水・金	19:30～20:20	20人	泳力に合わせグループ分けし、タイムアップを目指します。4泳法も指導します。

●大人(16歳以上)向け教室

教室名	曜日	時間	定員	内 容
ヨガ	木	20:20～20:50	20人	ヨガの正しいポーズや呼吸で、身体の調整を図ります。
エアロビクス	木	19:30～20:10	20人	音楽に合わせてダンスしながら、エクササイズを行います。
ズンバ	金	19:30～20:10	20人	ラテンの音楽に合わせてダンスするエクササイズです。
B.コンディショニング	金	20:10～20:50	20人	身体のコンディショニングを整え、柔軟性、引き締め効果のあるストレッチです。
太極拳	第2・4火	19:30～20:50	20人	太極拳の型を重視し、筋力の柔軟性、身体バランスを養います。
水中ウォーキング	火・土	11:00～11:50	20人	水中を歩き水の浮力、水圧を利用し筋力、体力向上、引き締め効果が期待できます。
トレーニング講習	水	19:00～20:00	20人	トレーニングマシーンの使い方やトレーニングのポイントをお教えします。
女性のためのトレーニング★	水	20:00～21:00	20人	バランスのよい筋肉をつけ、すっきりとした身体のラインをつくります。

※教室の日程、内容などは都合により変更することがあります。※★は新規または今回変更したクラスです。

◆講座の受け付けは、各館とも午前9時からです。 ◆定員のあるものは、定員になり次第締め切ります。
◆この公民館情報は、市ホームページでもご覧いただけます。市ホームページ▶<http://www.city.akaiwa.lg.jp/index.html>

●山陽公民館（山陽1-10／☎955-9777）

そば亭「やよい」出店

地域貢献を目的にそば打ちボランティアスタッフを養成してきました。お月見会に合わせて開店します。

- 日時／9月17日(土) 午後5時～6時30分
- 定員／50人
- 参加費／月見そば400円(限定50食)
- 申込開始日／9月1日(木)

●熊山公民館（松木623／☎995-1360）

季節の「薬膳料理教室」～残暑に備える薬膳～

残暑に負けず元気に過ごす知恵を薬膳料理から学びませんか。

- 日時／9月10日(土) 午前9時30分～午後1時30分
- 講師／田中 まり さん
- 対象／一般 ■定員／15人
- 持ち物／筆記用具、エプロン、タオル
- 参加費／1,000円(材料代込み)
- 申込開始日／9月1日(木)

元気もりもり講座(全6回)～熊山公民館編～

「元気もりもり講座～熊山公民館編～」が開講しています。今回は第3回目に実施する講座の紹介です。「わたしの生き方ノート」を活用して、よりよい人生の送り方について学んでみましょう。

- 日時／9月15日(木) 午前10時～正午
- 内容／エンディングノートについて
- 講師／赤磐市地域包括支援センター 職員
- 対象／60歳以上 ■定員／30人
- 材料代／500円
- 持ち物／上履き、タオル、飲み物
- 申し込み／受付中

ノルディックウォーク教室(全2回)

高い運動効果が注目のノルディックウォーク。初めての人も、どんどん参加してください。

- 日時／9月24日(土)、10月15日(土)
午後9時30分～正午
- 集合場所／熊山公民館前駐車場(雨天時は、初回のみくまやまふれあいセンター多目的ホールで行います)
- 講師／岡山ノルディックウォーク連盟公認指導員
- 対象／一般 ■定員／20人
- 参加費／300円(ポールレンタル代)
- ※ポール持参の人は無料
- 持ち物／運動のできる服装、タオル、飲み物
- 申込開始日／9月15日(木)

●笹岡公民館（坂辺9／☎957-2214）

童謡・唱歌であそぼう

人気の講座です。なつかしい童謡・唱歌で頭も身体も使って、みんなで楽しく唄いましょう。

- 日時／10月14日(金) 午後1時30分～3時
- 講師／大村 由美子 さん
- 対象／幼児～一般 ■定員／30人
- 参加費／100円 ■持ち物／リラックスできる服装
- 申込開始日／9月1日(木)

●吉井公民館（周匝136-1／☎954-1379）

竜天天文台(無料観望会)

9月17日(土)には無料観望会に合わせて、名月鑑賞会も行います。秋の夜空の観察にぜひご来場ください!

- 日時／9月17日(土) 午後7時～10時
- ※曇天などの観測できない場合は中止とします。
- 場所／竜天天文台公園
- 対象／一般 ■参加費／無料
- 持ち物／上着か長袖 ■申し込み／不要

名月鑑賞会 ～仲秋の名月を楽しもう～

- 日時／9月17日(土) 午後6時～9時(小雨決行)
- 場所／竜天天文台公園
- 内容／郷土芸能、生け花展、お茶会、観望会
- 対象／一般 ■参加費／無料
- 申し込み／不要

元気もりもり講座～吉井公民館編～

吉井公民館でも元気もりもり講座を開催しています。健康寿命を延ばす介護予防についてさまざまな知識を身につけませんか。

■開催日・内容

回	開催日	内 容
4	9月13日(火)	(自分の知識を増やす編パート②) 知って安心・知って得する薬の話 ～お薬との正しい付き合い方～
5	9月27日(火)	(自分の知識を増やす編パート③) 知って安心・知って得する介護の話 ～介護の知識や助力のコツを学びましょう～
6	10月11日(火)	(地域貢献編パート①) ボランティア!! 私にもできるかな? ～赤磐市介護予防支援ボランティアの活躍～
7	10月25日(火)	(地域貢献編パート②) 人のため!! 私にできることを見つけましょう ～地域で活躍中の人のお話を聞いてみよう～

※第1回～第3回については開催済み

- 時間／午前10時～11時30分
- 場所／仁美農村振興センター ■対象／一般
- 定員／20人 ■参加費／無料

■その他の公民館の住所・問い合わせ先

○赤坂公民館（町苅田507／☎957-2211）

●中央公民館（下市337／☎955-0069）

るるんエコ講座④（全2回）

～着物の端切れで手作り布ぞうりを作しましょう～

■日時／9月26日(月)、10月3日(月) 午後1時30分～4時
※両日ともにご参加ください。

■場所／エコプラザあかいわ(赤磐市環境センター)

■講師／吉野 富貴子 さん

■対象／一般 ■定員／10人

■参加費／無料 ■持ち物／布が切れるはさみ

■申込開始日／9月1日(木)

ドローン(空飛ぶカメラ!)講座

法律やドローンの安全な操縦方法を学んで、ドローン(空飛ぶカメラ)の楽しみ方などを学習しよう!

■日時／10月1日(土) 午後1時30分～5時40分

※雨天の場合は10月2日(日) 午後0時20分～5時

■場所／山陽ふれあい公園 研修室・多目的広場

■講師／ウェブおかやま 中西 竜太さん

■対象／小学4年生～一般(小学生は保護者同伴)

■定員／10人 ■参加費／500円

■内容／①ドローンの基礎知識、改正航空法(座学)、飛行実習(実技) ②撮影実習(実技)、動画編集(実技)

■持ち物／筆記用具、飲み物、手拭きタオル、動きやすい服装

■申込開始日／9月5日(月)

●西山公民館（西中220-1／☎955-0777）

9月思い出作り教室 ～元気に友だちと遊ぼう～

「あいさつ、はきものはくつ箱に、遊んだ後は片付けて」一人ひとりが守って楽しい思い出を作しましょう!

■日時／9月1日(木)～30日(金) 午後4時～5時

※火曜日、日曜日、祝日は教室を休みます。

■対象／幼児、小学生、一般 ■定員／なし

■参加費／無料

■申し込み／不要(期間中何回でも利用できます)

お年寄りの工作教室

子どものころを思い出して工作をしてみませんか? 作品を素敵な場所に飾るのもいいですね!

■日時／9月15日(木) 午前10時30分～11時30分

■講師／手労研岡山支部

■対象／満65歳以上の人 ■定員／20人

■参加費／無料 ■申込開始日／9月1日(木)

●高月公民館（穂崎848-1／☎086-229-9777）

公民館まつり

まつりの季節がやってきました。公民館のトップを切って開催します。乞うご期待!!

■日時・内容

・9月24日(土) 午前10時～午後4時…作品展示発表

・9月25日(日) 午前10時～午後4時…ステージ発表

※楽しい抽選会も準備しています。

●山陽公民館（山陽1-10／☎955-9777）

親子で楽しむ釣りと地引網体験

ふれあい釣り大会参加と地引網体験、みんなで楽しみませんか! 賞品もあります。終わったら、みんなで浜辺の清掃をします。

■日時／9月11日(日) 午前8時30分～午後4時
(※雨天決行)

■場所／瀬戸内市西脇海水浴場(集合場所…山陽公民館)

■対象／小学生とその保護者 ■定員／10組20人

■持ち物／釣り道具、釣り餌、手袋、飲み物

※昼食弁当は不要(カレーを準備しています)

■参加費／1,000円(1組)

■申込開始日／9月1日(木)

元気わくわくカレッジⅡ(②～④)

認知症の予防について学びを深めましょう。

◎共通項目

■対象／一般 ■持ち物／筆記用具

■申込開始日／9月1日(木)

◎第2回…認知症サポーター養成講座 ～認知症の特徴を知り、助け合いに繋げる～

■日時／9月12日(月) 午後1時30分～3時

■講師／赤磐市地域包括支援センター 職員

■定員／30人 ■参加費／無料

◎第3回…いきいき脳音楽教室

～音楽による認知症予防を体験する～

■日時／9月20日(火) 午後1時30分～3時

■講師／小堀 佳代子 さん(いきいき脳音楽教室講師)

■定員／20人 ■参加費／無料

◎第4回…料理<重ね煮の会>

～自然の食材を重ね煮し、しっかり咀嚼する～

■日時／9月30日(金) 午前10時～正午

■講師／木庭 訓代 さん(重ね煮の会 代表)

■定員／20人 ■参加費／500円

■持ち物／エプロン、三角巾、タオル(2～3枚)、まな板、包丁(可能な人)

防災講座

いつ発生するか分からない災害! その防止対策などを学びます。さらに、備蓄米を体験します。

■日時／9月13日(火) 午前10時～正午

■講師／赤磐市役所 暮らし安全課 職員

■対象／一般 ■定員／50人

■参加費／無料 ■持ち物／筆記用具

■申込開始日／9月1日(木)

お月見会

夕べのひと時、中秋の名月を愛でながら楽しく過ごしませんか。

■日時／9月17日(土) 午後4時30分～7時30分

■内容／お茶席やそばの出店、しの笛・尺八・箏など公民館グループ他の出演、子どもシアター(午後4時30分～5時30分)、カン灯籠の点灯 など

■参加費／無料 ■申し込み／不要

あかいわ健康・急病 相談ダイヤル

(フリーダイヤル) い い わ 聞いてみ よ う よ
0120-118-384

■相談例

- ・病院に行くか、様子を見るか悩んでいる。
- ・夜間や休日の医療機関を教えてください。

■経験豊富な相談スタッフが健康に関する相談に、
24時間年中無休で、きめ細かくアドバイスします。
※プライバシーは厳守されるシステムになっています
ので、安心してご相談ください。

※携帯電話、PHSからの通話は可能ですが、非通
知設定の電話、公衆電話からの相談は受ける
ことができませんのでご注意ください。

■この電話健康相談に関する問い合わせ先
本庁健康増進課 ☎955-1117



●9月の休日当番医 (窓口受付 9:00～17:00)

4日(日)	戸川クリニック	☎957-3057
	岩藤胃腸科外科歯科クリニック	☎086-952-1166
11日(日)	戸田小児科医院	☎955-3121
	あまの耳鼻咽喉科医院	☎955-8191
18日(日)	あかいわファミリークリニック	☎955-9251
	石原医院	☎086-952-0162
19日(月)	道満医院	☎957-2111
	長島病院	☎086-952-1355
22日(木)	片山医院	☎086-229-2166
	間阪内科	☎086-952-1717
25日(日)	森クリニック	☎954-4747
	赤磐皮膚科形成外科	☎956-4112

※■は、公益社団法人赤磐医師会管内の岡山市東区瀬戸町地域にある医療機関です。
当番医については7月29日現在です。受診する場合は、あらかじめ確認してください。

<問い合わせ先> 本庁健康増進課 ☎955-1117

相談ダイヤルを利用した皆さんの感想をぜひお聞かせください。
本庁総合案内、山陽保健センターおよび各支所健康福祉課の窓口
に用紙を置いてあります。ご協力をお願いします。

●今月の相談 (相談は無料で秘密は堅く守られます)

相談内容	日 時	場 所	問い合わせ先
【消費生活】	月曜日～木曜日(祝休日を除く) 10:00～16:00	本庁2階 消費生活相談室	本庁くらし安全課くらし安全班 ☎955-4783
【無料法律】※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 奥田 哲也・賀川 進太郎	9月9日(金) 13:00～16:00	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進課 人権・協働推進班 ☎955-1114
【巡回無料法律】※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 秋山 義信	9月16日(金) 10:00～15:00	熊山支所2階 会議室	熊山支所市民生活課 ☎995-1214
【なやみごと(人権)】 相談員／人権擁護委員	9月14日(水) 13:00～16:00	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進課 人権・協働推進班 ☎955-1114
【行政】 相談員／行政相談委員	9月21日(水) 13:00～15:00	吉井会館 農事実習室	吉井支所市民生活課 ☎954-1183

●9月の税などを期限内に納めましょう

固 定 資 産 税	3 期
国 民 健 康 保 険 税	4 期
介 護 保 険 料	4 期
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	3 期

※期限は9月30日まで

●赤磐市の人口

(平成28年8月1日現在)

人 口	44,576 人 (-23)
男 性	21,341 人 (+4)
女 性	23,235 人 (-27)
世 帯 数	18,001 世帯 (+14)

※()は7月1日との差

今月の人権啓発標語

何よりも あなたの笑顔が
たからもの

●平成28年7月赤磐市火災・救急発生状況

※()は平成28年の累計

	火 災 別				計	救 急 別				計
	建物	林野	車両	その他		交通	急病	一般	その他	
本署	0 (1)	0 (2)	0 (1)	0 (4)	0 (8)	9 (53)	64 (378)	15 (97)	19 (108)	107 (636)
東出張所	1 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (2)	1 (4)	6 (31)	26 (156)	7 (36)	5 (31)	44 (254)
北出張所	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	1 (12)	15 (92)	2 (28)	2 (9)	20 (141)
計	1 (2)	0 (3)	0 (2)	0 (6)	1 (13)	16 (96)	105 (626)	24 (161)	26 (148)	171 (1031)

●平成28年7月赤磐市内交通事故発生状況(概数) (赤磐警察署調べ)

	総件数	人身件数	死亡者数	重傷者数	軽傷者数	物損件数
28年7月中	97	16	0	1	20	81
27年7月中	109	11	0	0	13	98
増 減	-12	5	0	1	7	-17
28年7月末	665	115	0	6	131	550
27年7月末	601	123	1	15	156	478
増 減	64	-8	-1	-9	-25	72

●今月の交通標語 「信号が、無い所でも、右、左」

●9月の健診・定期救急講習など

1 木	●胸部レントゲン(肺がん・結核)検診・喀痰検査[山陽地域]
2 金	●胸部レントゲン(肺がん・結核)検診・喀痰検査[山陽地域]
3 土	㊤桜が丘出張所
4 日	
5 月	●育児相談(山陽保健センター) 受付9:45～10:30 ㊤山陽郷土資料館
6 火	●胸部レントゲン(肺がん・結核)検診・喀痰検査[山陽地域]
7 水	●2歳6か月児歯科健診(山陽保健センター) 受付12:45～13:15 ㊤桜が丘いきいき交流センター ㊤桜が丘出張所
8 木	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[吉井地域]
9 金	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[吉井地域] ★犯罪ゼロの日
10 土	㊤桜が丘出張所 ★交通安全日 ★交通事故・交通違反ゼロの日
11 日	
12 月	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[赤坂地域] ㊤山陽郷土資料館
13 火	●1歳6か月児健診(山陽保健センター) 受付12:45～13:15 ●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[赤坂地域]
14 水	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[吉井地域] ㊤桜が丘いきいき交流センター ㊤桜が丘出張所
15 木	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[吉井地域]
16 金	●3歳児健診(山陽保健センター) 受付12:45～13:15 ●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[吉井地域]
17 土	㊤桜が丘出張所
18 日	
19 月	㊤桜が丘出張所 ㊤山陽郷土資料館
20 火	●大腸がん検診[山陽地域] ●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[赤坂地域] ★交通事故・交通違反ゼロの日
21 水	●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[赤坂地域] ㊤桜が丘いきいき交流センター ㊤桜が丘出張所
22 木	㊤桜が丘出張所 ㊤山陽郷土資料館
23 金	
24 土	㊤桜が丘出張所
25 日	●定期救急講習(赤磐市消防署北出張所会議室) 9:00～12:00 ★交通安全日
26 月	●大腸がん検診[山陽地域] ●大腸がん検診(吉井支所健康福祉課受付) ●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[熊山地域] ㊤山陽郷土資料館
27 火	●大腸がん検診[山陽地域] ●乳児健診(山陽保健センター) 受付12:45～13:15
28 水	●大腸がん検診[山陽地域] ㊤桜が丘いきいき交流センター ㊤桜が丘出張所
29 木	●大腸がん検診(赤坂支所健康福祉課受付) ●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[熊山地域]
30 金	●大腸がん検診[山陽地域] ●大腸がん検診(赤坂支所健康福祉課受付) ●胸部レントゲン検診・大腸がん検診[熊山地域] ★交通事故・交通違反ゼロの日

●9月のスポーツ施設スケジュール

	山陽ふれあい公園			吉井B&G海洋センター		
	屋内プール			屋内プール		
	10:00 ▼ 20:30	13:00 ▼ 20:30	10:00 ▼ 16:30	10:00 ▼ 12:00	14:00 ▼ 16:00	18:30 ▼ 20:30
1 木	○			○	○	○
2 金	○			○	○	○
3 土	○			○	○	○
4 日			○	○	○	
5 月	休館日			休館日		
6 火		○		○	○	○
7 水	○			○	○	○
8 木	○			○	○	○
9 金	○			○	○	○
10 土	○			○	○	○
11 日			○	○	○	
12 月	休館日			休館日		
13 火		○		○	○	○
14 水	○			○	○	○
15 木	○			○	○	○
16 金	○			○	○	○
17 土	○			○	○	○
18 日			○	○	○	
19 月			○	○	○	
20 火	休館日			休館日		
21 水	○			○	○	○
22 木			○	○	○	
23 金	休館日			休館日		
24 土	○			○	○	○
25 日			○	○	○	
26 月	休館日			休館日		
27 火		○		○	○	○
28 水	○			○	○	○
29 木	○			○	○	○
30 金	○			○	○	○

○屋内プール一般開放

■開館時間と利用料金

◇山陽ふれあい公園(☎955-4432)

午前9時～午後9時(日曜日・祝日 午後5時)

[プール] 高校生以上400円、中学生以下200円

※市内在住で65歳以上の人、障害者手帳、療育手帳
または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人は
利用料が半額になります。受付へ証明書を提示し
てください。

[トレーニングルーム] 300円

※トレーニングルームのご利用は高校生以上で初心
者講習修了者に限ります。初心者講習は開館時間
内でいつでも受講できます。

◇吉井B&G海洋センター(☎954-2323)

午前9時～午後9時(日曜日・祝日 午後5時)

[プール] 高校生以上200円、中学生以下100円

[トレーニングルーム] 200円

※トレーニングルームのご利用は高校生以上です。

●利用案内

◇開館時間…中央図書館：午前10時～午後6時(木曜日は午前10時～午後8時)

赤坂・熊山・吉井図書館：午前10時～午後6時

◇図書館休館日…毎週月曜日／館内整理日(12月を除く毎月最終金曜日)／
年末年始(12月28日～1月4日)／特別整理期間

★はじめて本を借りるときはカウンターで「利用者カード」を作ってください。

免許証、健康保険証、生徒手帳など住所、氏名が確認できるものをお持ちください。

※市内に在勤・在学の方は勤務先・通学先が分かるものが必要です。

※小学生以下は、保護者が申請してください。

■9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

■ 赤磐市内全図書館休館日

●各図書館の問い合わせ先

◇中央図書館…☎955-0076／FAX 955-0083

◇赤坂図書館…☎957-2212／FAX 957-9450

◇熊山図書館…☎995-1273／FAX 995-3823

◇吉井図書館…☎954-9200／FAX 954-9201



きらり☆しあたー：子ども版映画上映会

『ドナルドダック』(62分)

短気でも憎めない永遠のやんちゃキャラ、ドナルドダックの初期名作集。「ドナルドのお料理」「ドナルドのカメラ大好き」ほか、全8話上映。

■日時／9月17日(土) 午後2時～

■場所／中央図書館 多目的ホール

■参加費／無料

■申し込み／不要



文学講座

『源氏物語講座』(全2回)

■内容・開催日

・第1回…「六条院の崩壊 薫の誕生」

9月18日(日)

・第2回…「宇治の世界 薫と匂宮」

10月16日(日)

■時間／各回とも午前10時～正午

■場所／中央図書館 多目的ホール

■講師／北川 久美子 さん

(岡山県立和気閑谷高等学校非常勤講師)

■定員／50人(先着順)

■参加費／無料

■申し込み先／中央図書館(電話可)

※9月1日(休)、午前10時30分より申し込み受付開始。

★今年はもうひとつ、今回と違った内容で文学講座が開催されます。広報あかいわ11月号で詳細をお知らせします。



歴史講座

『おもしろい歴史は図書館で!!』(全4回)

■内容・日時・場所

・第1回…「お江戸のにぎわい 大道芸」

9月22日(木祝)

午後1時30分～3時30分

中央図書館多目的ホール

・第2回…「大坂城夏の陣」

10月13日(木)

午後1時30分～3時30分

赤坂健康管理センター多目的ホール

・第3回…「太平記が通った岡山県」

10月27日(木)

午後1時30分～3時30分

くまやまふれあいセンター多目的ホール

・第4回…「鞭声肅々じゃぶじゃぶ川中島」

11月24日(木)

午前の部：午前10時～正午

中央図書館多目的ホール

午後の部：午後1時30分～3時30分

吉井図書館視聴覚室

※午前の部・午後の部は同じ内容です。

どちらか会場をお選びください。

■講師／石本 彰 さん

(元岡山大学教育学部非常勤講師)

■定員／50人(先着順)

■参加費／無料

■申し込み先／中央図書館(電話可)

※9月1日(休)、午前10時30分より申し込み受付開始。

1回ごとの申し込み可。今回は会場が毎回変わります。お越しの際は、お気をつけください。



確認じゃ！ 2つの給付金



◎平成28年度臨時福祉給付金

平成26年4月に実施した消費税率引き上げに伴う所得の少ない人への影響を緩和します。

■支給対象者

平成28年度分の住民税(市民税、県民税)が課税されていない人が対象です。

ただし、住民税において課税者の扶養親族になっている人や、生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象となりません。

※平成28年1月1日時点で住民票が赤磐市にある人が対象です。

■支給額／1人につき3,000円(支給開始時期は平成28年10月以降)

◎障害・遺族年金受給者向け給付金

一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない年金受給者を支援します。

■支給対象者

「平成28年度臨時福祉給付金」の支給対象者のうち、障害基礎年金や遺族基礎年金などを受給している人

※年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け)を受給した人は除く

■支給額／1人につき30,000円(支給開始時期は平成28年10月以降)

■申請方法／支給対象と見込まれる人に申請書類を郵送します。申請書が届いた人が必ずしも給付対象となるわけではありません。書類の内容を確認し、支給要件を満たす人は、申請書に必要事項を記入した上で、必要書類と一緒に返送または受付窓口へ提出してください。

■受付窓口／本庁1階第2会議室「給付金」窓口および各支所健康福祉課

■申請期間／9月20日(火)～12月20日(火)

■提出書類／①申請書 ②本人確認書類…運転免許証、マイナンバーカード、住民基本台帳カード、健康保険証、障害者手帳、介護保険被保険者証などの写し ③受け取りに指定する口座が確認できる書類…金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)がわかる通帳やキャッシュカードの写し

※平成27年度臨時福祉給付金や年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け)受給者で、同じ口座を希望する場合は提出不要です。

■問い合わせ先

<申請>

・本庁「給付金窓口」 ☎955-1267

・本庁社会福祉課 ☎955-1115

※受付時間…午前9時～午後5時(平日)

<制度>

・厚生労働省専用ダイヤル ☎0570-037-192

Q&Aコーナー

Q. 住民税(市民税・県民税)が課税されているかどうか、どうすれば分かりますか？

A. 例えば、6月に税務課から納税通知書が送付されている場合、給与から天引きされている場合、ご自身の給与や年金の収入が非課税限度額以上の場合には、基本的に住民税が課税されています。

◎振り込め詐欺にご注意ください!!

市などが臨時福祉給付金や障害・遺族年金受給者向け給付金の手続きに関する手数料の支払いや振込を求めたり、ATM(現金自動預払機)の操作をお願いしたりすることは絶対にありません。不審な電話などがあった場合は、すぐに市の窓口または警察署に連絡してください。

生ごみ処理容器を購入しませんか

生ごみ処理容器を使用して生ごみを減らすことで、燃えるごみを減らすことができます。ごみを減らすことで焼却施設の負担を軽くし寿命を延ばすことにもつながります。そこで、市では生ごみ処理容器を購入する世帯に対して補助を行っています。詳しくはお問い合わせください。

■補助金額等

- コンポスト容器等
3,000円を上限に購入費の1/2以内を補助
(1世帯2基まで)
 - 電気式生ごみ処理機
30,000円を上限に購入費の1/2以内を補助
(1世帯1基のみ)
- ※必ず事前に申請をしてから購入してください。

■問い合わせ・申請先

- 本庁環境課 ☎955-5347
- 赤坂支所市民生活課 ☎957-2226
- 熊山支所市民生活課 ☎995-1214
- 吉井支所市民生活課 ☎954-1183

青少年の非行・被害防止全国強調月間 青少年健全育成ブロック会議を開催しました

7月20日、21日、25日、27日、28日の5日間、青少年健全育成ブロック会議を各中学校単位の5ブロックで開催しました。

この会議は、青少年の健全育成に取り組む関係機関や団体が連携を密にし、お互いの生活エリアで行動するための情報交換の場として、青少年の非行・被害防止全国強調月間にあわせて開催しています。

赤磐警察署から市内の少年非行についての概況説明があった後、各学校・園での子どもたちの様子やそれぞれの取組事例など発表がありました。最後にグループに分かれて、普段それぞれの立場で活動しながら感じていることなどを情報交換・情報共有しました。



～地域の子どもは地域で育てる～
地域の皆さん、子どもたちへの声かけにご協力をお願いします。

■問い合わせ先

- 教育委員会社会教育課 ☎955-0783

事業系ごみの適正な処理と減量化のお願い

市では「一般廃棄物処理基本計画」を策定し、市民・事業者・行政が協働して、3R(リサイクル、リユース、リデュース)および適正なごみ処理を推進することにより、資源を有効に活用する資源循環型のまちづくりに取り組んでいます。

エコプラザあかいわ(赤磐市環境センター)に持ち込まれるごみの内、家庭から出る生活ごみは減少傾向にありますが、事業系ごみについては増加の傾向にあり、分別の余地もかなりあります。

事業者の皆さんは、今一度業務内容を見直しするなどし、ごみを減らすための3Rの取り組みの推進をお願いします。ごみの量を減らせない場合でも、リサイクル品やグリーンマークの商品を積極的に利用したり、製造業などでは包装や梱包を簡易にするなどのご協力をお願いします。

ごみの減量は環境負荷の低減だけでなく、企業のイメージアップやコストの削減にもつながりますので事業所全体での取り組みをお願いします。

■問い合わせ先

- 本庁環境課 ☎955-5347

赤磐市営住宅公募のご案内

■募集団地

- ①団地名…福田(福田320)
 - 戸数…2戸
 - 規格…3DK
 - 家賃月額(入居時)…12,300円～20,300円
- ②団地名…仁堀(仁堀中858)
 - 戸数…2戸
 - 規格…3DK
 - 家賃月額(入居時)…17,500円～26,000円

■募集期間 9月1日(木)～14日(水)

■申込方法

入居申し込みは本人または家族の人が、吉井支所産業建設課へ直接申し込んでください。

※申し込み多数の場合は抽選となります。

※入居要件については、本庁都市計画課または各支所産業建設課へお問い合わせください。

■問い合わせ・申し込み先

- 吉井支所産業建設課 ☎954-1366

■問い合わせ先

- 本庁都市計画課 ☎955-1485
- 赤坂支所産業建設課 ☎957-4824
- 熊山支所産業建設課 ☎995-1217

国保の資格喪失後に受診した医療費の返還について

赤磐市国民健康保険に加入していた人が、職場や家族の健康保険に加入する場合は、受診する医療機関に職場の健康保険に変更することを伝えるとともに、新しい保険証を受け取り後、早急に、市役所の担当窓口で国保資格喪失（国保の保険証を返す）の手続きをしてください。

医療費は、医療機関の窓口で皆さんが支払う自己負担分以外を、受診日当日に加入していた健康保険が負担していますので、職場の健康保険の加入日以後に、国保の保険証で受診していた場合は、国保が負担した医療費を返還していただくことになります。

返還が必要な場合は、世帯主あてに納付書を送付しますので、期限までにお支払いください。

■問い合わせ先

- ・本庁市民課国保年金班 ☎955-1113
- ・赤坂支所市民生活課 ☎957-2226
- ・熊山支所市民生活課 ☎995-1214
- ・吉井支所市民生活課 ☎954-1183

緊急通報装置を貸し出しています

市では、在宅でひとり暮らしの高齢者や身体障害者の人などに、急病・火事などの緊急事態が発生した場合の迅速な対応と、日常生活の不安解消を図るため、緊急通報装置を設置しています。この装置は、ボタンを押すだけで市消防本部につながり、救助を求めることができるものです。

■対象

- ・75歳以上のひとり暮らしの人
- ・65歳以上の虚弱なひとり暮らしの人
- ・ひとり暮らしの身体障害者で、緊急事態に機敏に対応することが困難な人
- ・高齢者2人世帯で、病弱なため緊急事態に機敏に対応することが困難な人

■利用料

設置費用（約15,000円 ※設置場所などによって異なります）、基本料金およびダイヤル通話料は自己負担になります。

■その他

緊急時に連絡をとることのできる近所の協力員を3人確保していただく必要があります。詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ先

- ・本庁社会福祉課 ☎955-1115
- ・赤坂支所健康福祉課 ☎957-4822
- ・熊山支所健康福祉課 ☎995-1293
- ・吉井支所健康福祉課 ☎954-1374

国民健康保険被保険者証の更新

現在、お持ちの被保険者証の有効期限は9月30日（金）です。10月から使用していただく被保険者証は、9月下旬に世帯主あてに簡易書留で送付しますので、内容を確認してください。有効期限の切れた被保険者証は各自で処分してください。また、職場の健康保険などに加入した人は、資格喪失の手続きをしてください。

10月になっても被保険者証が届かない場合、吉井地域の人は吉井支所市民生活課へ、それ以外の地域の人は本庁市民課国保年金班へお問い合わせください。

■問い合わせ先

- ・本庁市民課国保年金班 ☎955-1113
- ・吉井支所市民生活課 ☎954-1183

公的年金からの個人住民税の特別徴収の見直しについて

平成28年10月以降の公的年金からの個人住民税（市民税・県民税）の特別徴収（天引き）について、次の2点が改正されます。

①仮特別徴収税額の算定方法の見直し

年間の徴収税額の平準化を図るため、4月・6月・8月の公的年金の支払の際に徴収される仮徴収税額を、前年度の公的年金分の年税額の2分の1に相当する額とし、その額を3分割して4月・6月・8月の各年金支給額から天引きされるようになります。

<現行>

$$\begin{aligned} \text{仮徴収税額(4月・6月・8月)} &= \text{前年度2月分徴収額と同額} \\ \text{本徴収税額(10月・12月・2月)} \\ &= (\text{年金分の年税額} - \text{仮徴収税額}) \div 3 \end{aligned}$$

<改正後>

$$\begin{aligned} \text{仮徴収税額} &= (\text{前年度年金分の年税額} \times 2 \text{分の} 1) \div 3 \\ \text{本徴収税額} &= (\text{年金分の年税額} - \text{仮徴収税額}) \div 3 \end{aligned}$$

この改正によって、仮徴収税額と本徴収税額に差が生じた場合でも、その後2年連続で年金分の年税額が同額であれば平準化されるようになります。

②転出・税額変更があった場合の特別徴収継続の見直し

公的年金からの特別徴収対象者が賦課期日後（その年の1月2日以降）に他市町村へ転出した場合や公的年金等の所得にかかる税額に変更があった場合は、特別徴収を停止し、普通徴収（個人納付）に切り替えていましたが、一定の要件の下で、当該年度中の特別徴収が継続されるようになります。

■問い合わせ先

- ・本庁税務課市民税班 ☎955-0951

もう設置して
いますか？

住宅用火災警報器



住 住宅用火災警報器（「警報器」）の設置は、平成23年6月からすべての住宅に赤磐市火災予防条例によって義務化されました。

市内の一戸建て住宅を対象に今年2月から消防職員や団員が、皆さんのお宅を訪問し、啓発活動と設置状況の調査を行いました。警報器を1個以上設置している住宅は65%で、残りの35%の住宅はまだ設置していない状況でした。

市内の共同住宅を含む設置率も74%で、平成27年度の全国平均81%と比べるとかなり低い状況となっています。

警報器の本来の設置目的は、就寝中に発生した火災での逃げ遅れによる死傷者を減らすことで、寝室や階段、廊下などへの設置が義務付けられました。特に夜間は、視認障害など避難に困難が生じることから早期発見が欠かせません。そのためにも、寝室や2階に寝室がある場合の階段、廊下へ設置することが重要です。本人が熟睡中や外出中で

気づかなくても、近隣住民や通行人などが早期に気づいて、大事に至らなかった事例も数多く報告されています。

警報器は、家電店やホームセンターなどで、1個3,500円前後で購入でき、電池寿命は約10年とされています。つまり、1日1円であなたやあなたの家族の命が守れます。大切な命を守るため、家族全員の寝室へ設置しましょう。未設置の場合は、早めの設置をお願いします。

また、既に設置している場合も、半年に1度はテストボタンや紐^{ひも}を引いて作動点検を行ってください。設置から10年を経過し電池切れになっているものや、10年を経過しなくても電池切れや警報器本体が作動不良となっていることも考えられます。設置してあるからと過信は禁物です。作動確認も忘れずお願いします。

●問い合わせ先／消防本部予防課 ☎955-2246

自分の健康は自分で守る!!

結核検診を受けましょう!

結核は過去の病気ではありません! 薬を飲めば完治しますが、今でも日本では1日に56人も新しい患者が発生し、6人が命を落としている重大な感染症です。怖いのは、気がつかないうちに他人にうつしてしまうことです。

市では結核予防のために胸部レントゲン検診を行っています。結核まん延防止のために、65歳以上の人は年1回の結核検診の受診が義務付けられています。機会を逃さず、必ず検診を受けましょう。

<日本の結核の特徴>

- ・高齢者が多い
- ・重症化してみつかることが多い
- ・集団発生が多発している

■検診（健診）受診で健康チェックを!

がんや生活習慣病は、自覚症状が出にくい病気です。検診（健診）を受診し、年1回は健康チェックを行って、早期発見、早期治療、生活習慣の改善に努め、元気にいきいきとした毎日を過ごしましょう。

今年度の検診（健診）については、広報あかいわ6月号と併せて配布した『けんしんガイド』に詳細を掲載していますのでご参照ください。

●問い合わせ先／本庁健康増進課 ☎955-1117



映画「種まく旅人～夢のつぎ木～」 主題歌のプロモーションビデオが公開されました



にこいちが歌う映画「種まく旅人～夢のつぎ木～」の主題歌「夢の続き」のプロモーションビデオがYouTubeで公開されています。

動画には、映画の本編映像も入っていますので、映画の公開前に一度ご覧ください。

映画「種まく旅人～夢のつぎ木～」は、10月22日(土)から岡山県内の映画館で公開されます。



100歳おめでとうございます 森本夏子さん(酌田)

7月13日、この日100歳を迎えられた森本夏子さんの長寿のお祝いに、市長や市職員がご自宅を訪問しました。

市長からお慶び状やお祝いの花束が贈られると「ありがとうございます。周囲に支えられて、幸せです」と笑顔で受け取られました。夏子さんは、細かいことが好きで、以前は和裁や編み物などを楽しんでおられました。長寿の秘訣は、何事にもくよくよしないことだそうです。



今月の表紙・編集者のつぶやき

▶ 7月27日に、皇太子さまが農林水産総合センターで、白桃などの品種・栽培技術の開発状況をご視察。白桃の収穫も体験されました。(荒井)

TOWN TOPICS

タウン・トピックス

2016.7



宇宙をもっと身近に！ 油井宇宙飛行士講演会

7月22日、山陽ふれあい公園で、油井宇宙飛行士講演会が開催されました。宇宙での体験などを聞くことができる貴重な機会ということで、約670人の参加者が集まりました。

講師の油井亀美也さん(JAXA宇宙飛行士)は、無人補給機「こうのとり」とのドッキング作業や、無重力状態でしかできない特殊な物質をつくる実験といった宇宙での活動などを、映像を交えながら解説したほか、「宇宙で気づいた大切なこと」と題し、①夢を持つことの大切さ、②地球の大切さ、③国際協力の大切さというポイントを3つ挙げ、講演しました。

講演後の質疑応答の時間は、「宇宙から初めて地球を見た時の感想は?」、「宇宙飛行士になるための資質は? 語学力は必要ですか?」などの質問がありました。油井さんがステージを下り、質問者の目の前で質問に答える形となり、参加者からは「まさか参加者の近くまで下りてきて質問に答えてもらえると思っていなかった。油井さんとお話できて感動しました」などの感想が聞かれました。



頑張っています！

介護予防支援ボランティア2期生が誕生!!

現在、「運動支援ボランティア」「認知症支援ボランティア」の1期生が「いきいき百歳体操の集い」立上げや認知症カフェ開催などで活躍中です。

百歳体操の会場も20会場（7月末時点）にまで広がり、認知症カフェも各地域で6回開催するなど、それぞれ活発な活動を展開しています。そして今年度も介護予防支援ボランティア2期生の養成講座を開講し百歳体操や認知症について学び、この度40人のボランティアが誕生しました。これから1期生と一緒に力を合わせて活動していきますので、ご期待ください。



イクメンさんいらっしゃい!! もっとパパを楽しもう!!

絵本の読み聞かせセミナーを開催しました

7月2日に中央図書館多目的ホールで、主に子育て世代のパパと子どもを対象に、絵本の読み聞かせセミナーを開催しました。

ファザーリング・ジャパン関西副理事長の和田憲明さんをお招きして、絵本の読み聞かせの方法やパパが選ぶ絵本の選び方、親子で手軽に遊べる新聞紙でのおもちゃづくりなどを教えてもらいました。

また、専業主夫の立場からパパの子育てについての体験談も語っていただきました。子どもたちは元気いっぱい、パパたちも楽しんで絵本の世界に引き込まれていました。市では皆さんに今後も男女共同参画についての理解が深まるようセミナーなどを企画していきます。

催し

あかいわ文化協会「芸術鑑賞の集い」 女性民謡ユニット「グリーングリーン」

メンバー全員が関西出身で、それぞれが民謡の全国大会で優勝した経歴を持つ民謡歌手です。お酒のテレビCMで歌声が流れ話題になり、精力的に活動しているグループです。

◆日時／10月15日(出)

午後1時30分～3時

◆場所／中央公民館大集会室

◆入場料／大人500円、小中学生300円
※入場券は、9月5日(月)から月・火曜日の午前中(祝日休み)あかいわ文化協会事務局(中央公民館内)で販売します。

※10月15日(出)、16日(日)は文化祭を開催します。入場無料。

◆問い合わせ先／あかいわ文化協会事務局
☎090(79992)02906

(火曜日午前中、祝日を除く)

●お子さんの写真を大募集!

「げんきッ! あかいわ」では、3歳までのお子さん(10月・11月生まれ)の写真をお待ちしております。掲載を希望する人は①写真(返却はありません) ②氏名(ふりがな) ③性別 ④生年月日 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦FAX番号 ⑧メールアドレス ⑨保護者氏名 ⑩簡単なコメント(30字程度)を添えてください。10月号の締め切りは9月16日(金)までです。

【あて先】〒709-0898 赤磐市下市344 赤磐市役所秘書企画課
E-mail/akaiwa_info@city.akaiwa.lg.jp

読者の 広場

☎秘書企画課 ☎955-4770

このコーナーでは、
みなさんからの投稿を
お待ちしております。
11月号は9月16日(金)が
記事の締め切りです。



催し

里山自然かんさつ会 わかるっておもしろい！
「身近な昆虫観察」昆虫の不思議をさがそう！

〈平成28年度赤磐市市民活動モデル事業〉

未はノーベル賞！今、昆虫の生態観察から、私たちの生活に役立つ発明が生まれています。身近な昆虫を観察して、新しい発想力を身に付けませんか！

- ◆日時／10月9日(日)
午前9時～午後0時30分
※雨天中止
- ◆場所／桜が丘東1丁目「磐山」
- ◆主任講師／伊藤国彦(岡山県立

催し

熊山文化協会「観月会」

琴や尺八の演奏、舞踊や詩吟、カラオケ、子どもたちのフラダンスなど、日ごろの練習の成果を発表します。お茶を味わいながら、各種芸能を鑑賞してみませんか。入場は無料です。

- ◆日時／9月11日(日) 午前10時～
- ◆場所／くまやまふれあいセンター
- ◆問い合わせ先
熊山公民館
☎(0995)1360
- 熊山文化協会事務局 砂川
☎(0995)0034

催し

山陽デケデケ大会
赤磐ベンチヤーズ大会

懐かしの昭和歌謡やオールディーズベンチヤーズなどのオンパレードです。皆さんのお越しをお待ちしています。

- ◆日時／9月18日(日)、19日(月祝)
午前11時～
- ◆場所／中央公民館 大集会室
- ◆入場料／無料
- ◆主催／山陽音響&ミュージック
- ◆問い合わせ先／犬飼
☎090(6840)5564

催し

ジン・サフスキーの
サイレント・コメディ・マジック

パントマイムをベースに、スライハンドマジックからイリュージョンまで。見どころ満載のコメディ・マジックショーをお楽しみください。

- ◆日時／9月11日(日)
午後2時～3時5分
- ◆場所／中央公民館 大集会室
- ◆参加費／前売り1500円、当日2千円(会員千円)
- ※4歳以上、大人も子どもも同額
- ◆問い合わせ先
赤磐子どもNPOセンター
☎(0956)3700

催し

第4回「家方」サマ・アップセミナー
賢いお金の貯め方使い方

今回は、お金のプロからお話が聞ける絶好の機会です。ぜひお越しください。

- ※駐車場あり。子ども連れの場合は、会場隣の和室を利用できます。
- ◆日時／9月24日(日)
午前10時～11時30分
- ◆場所／桜が丘東1丁目集会所(桜が丘東1-1739 星の公園内)
- ◆講師／吉田公子さん(ファイナンシャルプランナー)
- ◆参加費／2000円
- ◆主催／ハッピーライフ創造塾
- ◆問い合わせ先／石戸
☎(0995)33260

募集

第4回赤磐市市民囲碁大会 参加者募集

囲碁を愛する多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

- ◆日時／日時／11月6日(日)
受付：午前9時～
- ◆試合開始：午前9時30分
- ◆場所／中央公民館3階展示室
- ◆対象／市内在住・勤務・在学の人、市内の囲碁サークルに所属している人
- ◆定員／80人 ◆参加費／千円
- ◆申込方法／申込用紙に必要事

- 項を記入して提出(市内の囲碁サークルに所属している人は所属サークルの代表へ提出)
- ※申込用紙は、各公民館や図書館などにあります。
- ◆申込期間／9月1日(木)～30日(金)
- ◆問い合わせ・申し込み先
赤磐市囲碁連盟
赤磐市市民囲碁大会実行委員会事務局
川手 ☎090(3171)7851

映 画 上 映 会

種まく旅人～みのりの茶～

赤磐市を舞台とした映画「種まく旅人～夢のつぎ木～」が10月22日(土)より岡山県内の映画館で公開されます。公開に先立ち、たくさんの方に映画「種まく旅人」を知ってもらうため、シリーズ作品を各公民館などで上映します。9月は、大分県の臼杵市を舞台に、お茶の栽培にスポットを当てた作品となった「種まく旅人～みのりの茶～」を上映します。無料で鑑賞できる機会ですので、ぜひお誘い合わせの上、お越しください。当日は、映画「種まく旅人～夢のつぎ木～」の前売券の販売も行います。



＜あらすじ＞

なだらかな緑の丘陵が広がる大分県臼杵市。有機緑茶農家の祖父・修造(柄本明)を訪ねて東京からやって来たみのり(田中麗奈)は、全国各地の農家を回って作業を手伝う金次郎(陣内孝則)に出会う。

“金ちゃん”の愛称で呼ばれ、地元の人たちと酒を酌み交わす金次郎は、実は農林水産省の官房企画官。しかし、畑と役所では別人のように振る舞っているため、両方の顔を知っているものは誰もいなかった。そんな時、修造が突然の病に倒れ、デザイナーの仕事のリストラされたばかりのみのりが代わりに畑仕事をする羽目になる。

市役所農政課に務める青年・卓司(吉沢悠)から有機栽培の奥深さを教わりながら、くる日もくる日もお茶の葉と向き合うみのり。自然の厳しさや慣れない田舎の風習にも、何度も挫折そうになる。そんな時、どこからともなく現れる金次郎。果たして、飲んだ人を幸せにするみのりのお茶はできるのか!?

くまやまふれあいセンター 多目的ホール

■日時／9月24日(土) 午前10時～
(午前9時30分開場)
■定員／300人

吉井会館 多目的ホール

■日時／9月24日(土) 午後3時～
(午後2時30分開場)
■定員／250人

赤坂健康管理センター 多目的ホール

■日時／9月25日(日) 午前10時～
(午前9時30分開場)
■定員／250人

中央公民館2階 大集会室

■日時／9月25日(日) 午後5時～
(午後4時30分開場)
■定員／250人

参加費 無料 ※入場券不要

問い合わせ先 本庁秘書企画課 ☎955-2692

※赤磐市を舞台とした映画「種まく旅人～夢のつぎ木～」の上映ではありませんので、ご注意ください。